

自分も相手も尊重する人間関係を築くために 58の自治会で「人権を学ぶ会」を実施

今年度も人権を尊重するまちづくりを推進する取り組みの一つとして、町民一人ひとりが学ぶことをきっかけとして、“個性を認め合い、互いの心に寄りそうまち”をめざして「人権を学ぶ会」が9月3日から11月21日にかけて58の自治会で開催されました。

人権を学ぶ会を実施した58の自治会のうち、50の自治会で町推奨教材DVD「バースディ」を視聴し、性的マイノリティの人権問題について学習しました。

～参加者アンケートから～

「多様性を認め合える社会になれば良いと思った。」、「相手の立場になって考えてみるのが大切。」などの感想をいただきました。

人がそれぞれ持っている価値観の違いを認め、相手を大切に思うことは人権の基本的な考え方であり、今年度の学習内容が、自分の中にある偏見に気づき、自分も相手も尊重することを改めて考えていただく機会になったことが伺えます。

「人権を学ぶ会」をきっかけに、自分も相手も尊重する誰にもやさしい地域づくりを進めていきましょう。